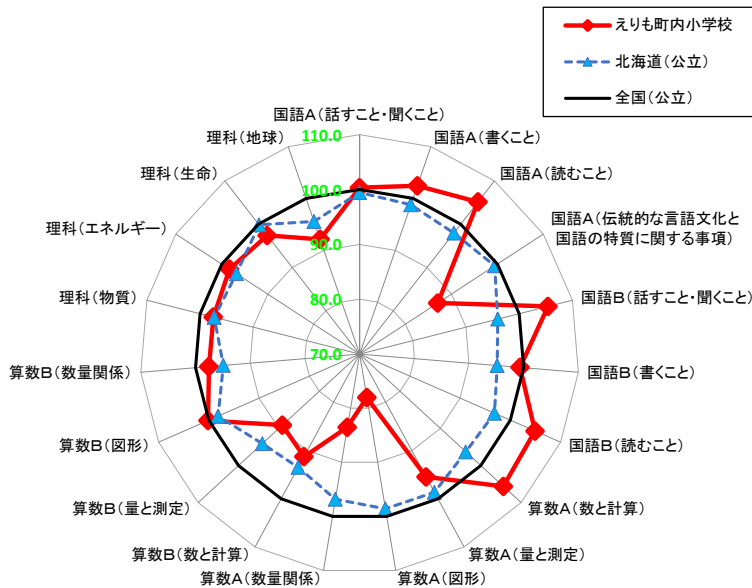


■えりも町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:45人)

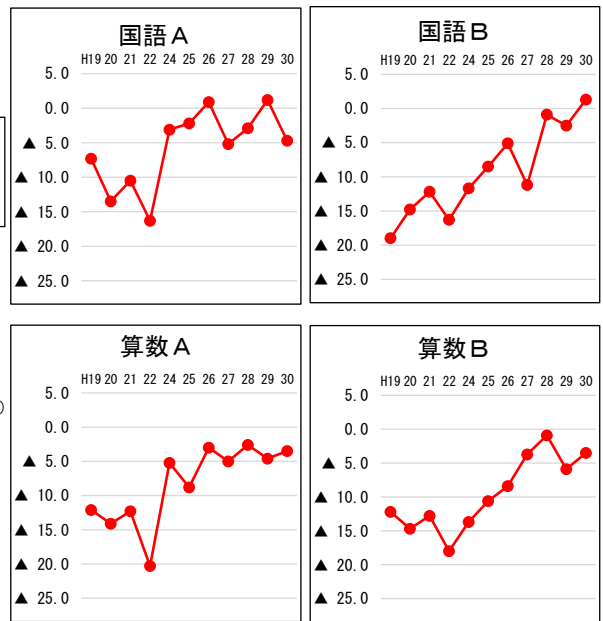
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

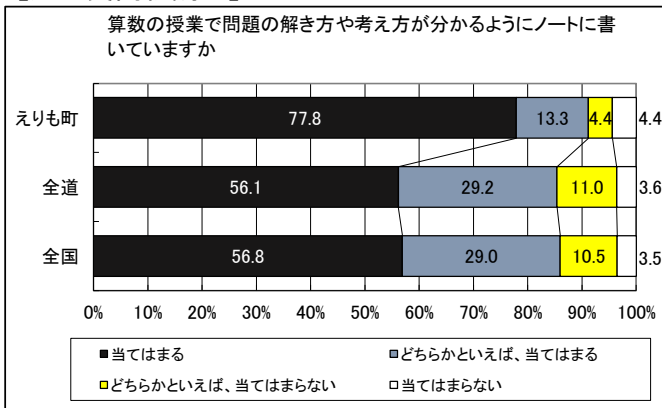


【平均正答率の全国との差の推移】

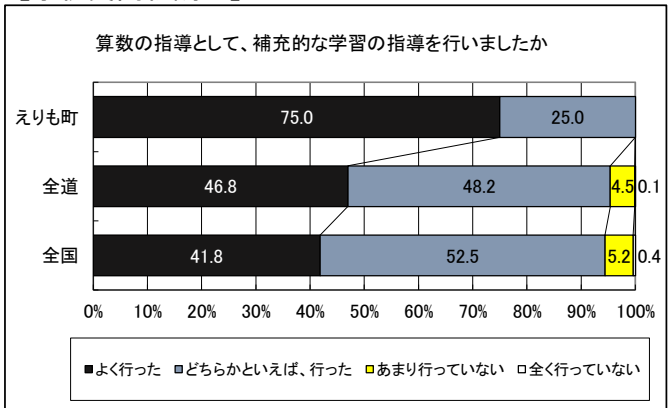


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」「エネルギー」で全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、補充的な学習の指導を行い、個に応じた指導の充実を図った。また、板書構造を工夫し、板書と関連付けたノート指導の充実により、「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての小学校で、えりも町授業改善4つの方策を踏まえ、ノートに学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導するなど、授業改善を推進したことにより、国語の5領域及び算数の2領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導をよく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【えりも町の学力向上策】

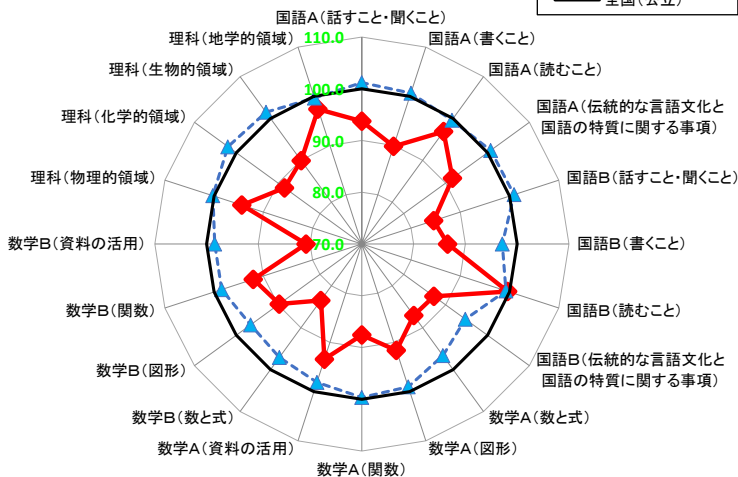
- ◎ えりも町授業改善の方策(学習規律の確立、板書とノートの連動、まとめの位置付け、家庭学習の習慣化)による授業改善
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえたPDCAサイクルに基づく授業改善
- ◎ 「続・凡事徹底」による数値目標を形骸化しない日常の授業における指導の充実
- ◎ 実物投影機等ICT機器の日常的な活用による授業改善
- ◎ 小・中・高の連携・接続を意識したキャリア教育の充実

■えりも町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:35人)

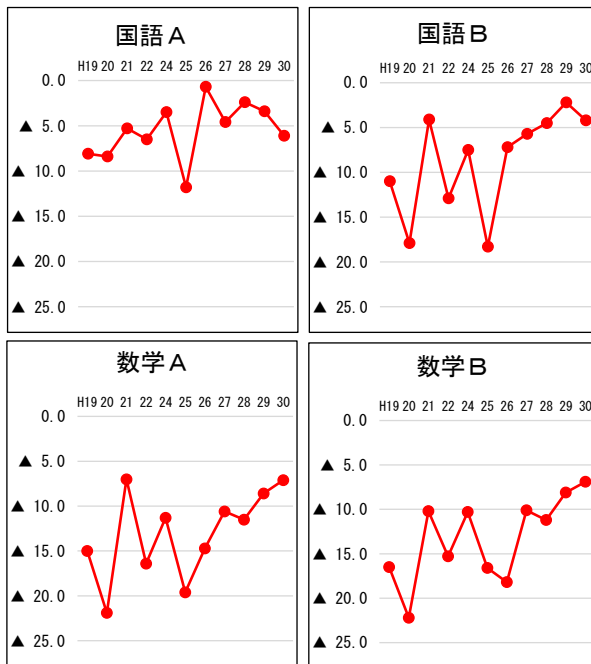
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

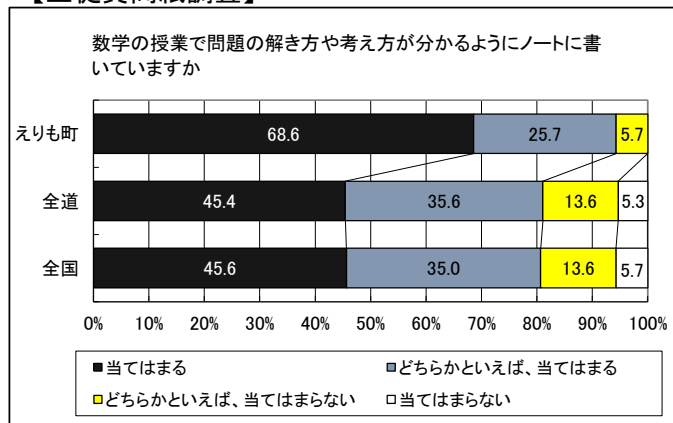


【平均正答率の全国との差の推移】

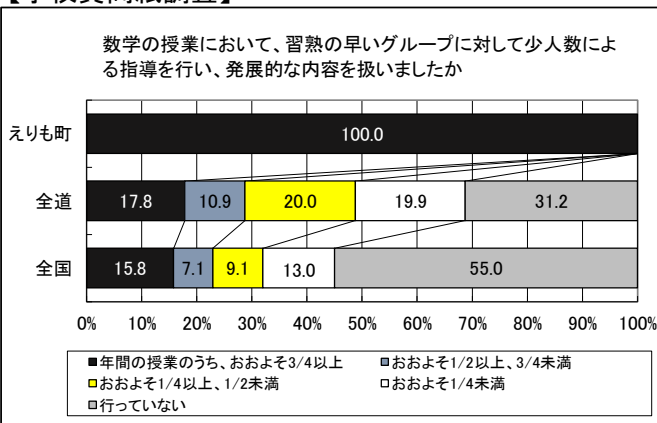


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「読むこと」で全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」で全国に最も近づいている。 ○ 理科では、「地学的領域」で全国に最も近づいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、習熟の程度に応じて少人数による指導を行い、発展的な内容も扱った。また、板書構造を工夫し、板書と関連付けたノート指導の充実により、「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、全国学力・学習状況調査の分析を踏まえたPDCAサイクルに基づく授業改善を進めたことにより、数学A・Bにおいて、全国の平均正答率との差が縮まるとともに、国語Bの「読むこと」で全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った。 	

【えりも町の学力向上策】

- ◎ えりも町授業改善の方策(学習規律の確立、板書とノートの連動、まとめの位置付け、家庭学習の習慣化)による授業改善
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえたPDCAサイクルに基づく授業改善
- ◎ 「続・凡事徹底」による数値目標を形骸化しない日常の授業における指導の充実
- ◎ 実物投影機等ICT機器の日常的な活用による授業改善
- ◎ 小・中・高の連携・接続を意識したキャリア教育の充実